

第2回練馬区立石神井町さくら保育園運營業務委託事業者選定委員会  
会議要点記録

石神井町さくら保育園視察

- ・平成22年10月7日（木）午前9時30分～11時  
出席者：学識経験者2名、有識者1名、  
区立保育園園長経験者1名、児童青少年部長  
石神井町さくら保育園長、副園長、事務局
- ・平成22年10月22日（金）午前9時30分～11時  
出席者：有識者1名  
石神井町さくら保育園園長、副園長、事務局
- ・平成22年11月1日（月）午前11時～12時  
出席者：保育課長  
石神井町さくら保育園園長、副園長

1 園長より石神井町さくら保育園の概要説明

沿革、理念・保育目標

園の基本方針

- ①意欲的に遊ぶための発達に合った遊具環境
  - ・コーナーの確保によって遊びに集中し、十分に遊びを楽しむこと
  - ・考える力や感性を養う玩具を備えること
- ②安全で清潔な季節感のある保育環境
  - ・感覚を大切にすること（きれい、整理整頓…居心地のよさ）
  - ・危機管理が行き届く
- ③情緒を育む絵本環境
  - ・豊かな心を育む（絵本・紙芝居のよみきかせ、月1回ボランティアによるお話の会）
  - ・親子のふれあいを大切にする（絵本の貸し出し）
- ④地域の子育て支援を推進
  - ・さくらんぼくらぶを実施（毎週木曜日10時半～）
  - ・身体計測・子育て相談・月1回ふれあい給食
  - ・家庭福祉員受託児へ月2回給食提供
- ⑤受け止めてもらえる安心感を柱に信頼関係を構築
  - ・どの子ども幸せになる権利がある
  - ・一人ひとりの気持ちを大切にする
- ⑥心も身体もくつろげる温かみのある環境
  - ・きれいで明るく、可愛い園舎
  - ・おおらかで認め合える保育士集団であること

保育目標、一年間の行事

保育のなかで継続してきたこと（誕生会、リズム、エコ活動、食育）

保育の土台（保護者との連携、危機管理意識の徹底、全職員でつくる保育、近隣・他機関との連携）

2 園内視察

### 3 選定委員からの主な質問と回答

Q アレルギー食をどのように配膳するか。

A お盆により区別している。

Q 宗教食の対応はあるか。

A 宗教食に対応している。

Q 延長保育の実績は。

A 定員枠いっぱいを利用者がいる。スポット利用も3～8人いる。

Q 延長保育の実施方法は。

A 午後6時までクラス別保育を行い、その後合同保育となる。

Q お話しの会の実施方法は。

A 3歳児から5歳児まで、年齢により分かれて行っている。

Q 土曜日の登園者数は。

A 12～13人。

Q 障害児の受け入れは。

A 6人。ケアセンターと連携しながら対応。

Q さくらんぼくらぶの実績は。

A 5～6人。